



速報

イリノイ州議会が広範な有給休暇法案を可決、知事の署名を待つ

2023年1月31日

ハイライト

「全労働者のための有給休暇法」と名付けられた上院法案208号では、従業員は40時間労働するごとに1時間の有給休暇を取得することができます。

有給休暇は、病気や怪我に限らず、どのような目的にも使用することができます。

クック郡の有給休暇条例があるため、この法律は多くのシカゴおよびクック郡の雇用主には適用されません。

2023年1月10日、イリノイ州上院は、上院法案208号「全労働者のための有給休暇法」を可決しました。同法案はすでにイリノイ州下院議会を通過しており、J.B. プリツカー知事は、同法案への署名を心待ちにしていると表明しています。本新法は2024年1月1日から施行される予定です。

©2023 Barnes & Thornburg LLP. All Rights Reserved. 書面による許可なく複製することを禁止します。

本ニュースレターは、法律の最新情報、動向をご案内するものであり、いかなる場合も法務サービス、法務アドバイスの意味を持つものではありません。本ニュースレターは、一般的な案内目的でのみ配布されるものですので、個々の

弁護士



ジョン F. クンスラー
パートナー
シカゴ, ロサンゼルス

P 312-338-5924
F 312-759-5646
john.kuenstler@btlaw.com



山本真理
パートナー
シカゴ

P 312-214-8335
F 312-759-5646
mari.regnier@btlaw.com



前田千尋
オブ・カウンセル
シカゴ

P 312-214-2107
F 312-759-5646
chihiro.maeda@btlaw.com

関連分野

労働雇用法

問題については弁護士までご相談下さい。

